

各部の名称



使用上の注意

- ・本器の使用温度範囲は10℃～40℃です。この範囲内で使用してください。
- ・本器に強い衝撃や振動を与えないでください。故障の原因になります。
- ・本器を分解、改造しないでください。故障や事故の原因になります。
- ・本器の受光窓を汚さないように注意してください。
- ・本器を使用しない時は、キャップをして受光窓を保護してください。
- ・長期間使用しない場合は、高温高湿の場所を避けてください。防湿庫での保管を奨励します。
- ・ご購入の際の梱包材は、弊社でのメンテナンスを行うとき輸送時に使用するので大切に保管してください。
- ・本器が汚れた場合は、清潔な布で拭いてください。溶剤は使用しないでください。受光窓が汚れた場合は、ブローアなどで汚れを吹き飛ばしてください。
- ・本器および付属品の廃棄に関しては、各自治体の規則に従ってください。

定期メンテナンス

- ・本器を最高の状態でお使いいただくために定期的なメンテナンスが必要です。弊社にて本器の校正および各部の点検をおこないます。期間および費用については弊社サポートまでお問い合わせください。

性能

測定波長範囲	310nm～800nm
波長分解能	約9nm
波長再現性	±1.5nm
測定範囲*	
放射照度	0.5～500 [W・m ⁻²]
光子数密度	5×10 ¹⁵ ～5×10 ¹⁸ [photons・m ⁻² ・s ⁻¹]
光合成有効光子束密度	0.5～100 [μmol・m ⁻² ・s ⁻¹]
測定再現性** (2σ)	±0.7%
重み付け曲線	行動特性分光感度 (UV誘引光、アザミウマ、蛾3グループ、蜂)
	比視感度 (人間)
表示データ	スペクトル分布
	任意の2波長間の積分値
	PPFD, PFD-UV, PFD-B, PFD-G, PFD-R, PFD-FR
使用温度範囲	10度～40度
操作端末	操作用スマートフォン付属
データ出力	CSV ファイル

* 350～400nmの積分値の場合

** 常用標準光源L7810-02 (浜松ホトニクス) の放射照度10回連続測定時の標準偏差をσとする

保証

- (1) 保証期間
製品の保証期間は、納入後1年間とします。
- (2) 保証範囲
上記保証期間内に当社の責任による故障(設計不良や製造不良による故障)が発生した場合は、無償での代替品との交換または修理をさせていただきます。
但し、保証期間内であっても、次に該当する故障の場合は保証対象外とさせていただきます。
 - ① 仕様書、取扱説明書に記載された以外の不適当な条件・環境・取り扱い・使用方法に起因した故障。
 - ② お客様の装置またはソフトウェアなど、対象製品以外に起因した故障。
 - ③ 当社以外による改造、修理に起因した故障。
 - ④ 取扱説明書に記載している消耗部品が正しく保守、交換されていれば、防止できたと確認できる故障。
 - ⑤ 火災、地震、水害などの災害及び電圧異常など当社の責任ではない外部要因による故障。
 保証範囲は上記を限度とし、製品の故障に起因するお客様での二次損害(装置の損傷、機会損失、逸失利益等)及びいかなる損害も保証の対象外とさせていただきます。

お問い合わせ

ノブオ電子株式会社
静岡県浜松市中区高丘北3-31-9グランドパールB

TEL 053-488-7302
MAIL info@colorpyxis.com

測定の準備

STEP1.携帯端末の電源をON、上にスワイプしてHOME画面にしてください

STEP2.センサーにUSBケーブルを接続



STEP3.携帯端末の電源にUSBケーブルを接続



自動でアプリが起動します。



アプリが起動しない場合は、CP160アイコンをタップしてアプリが起動してください。



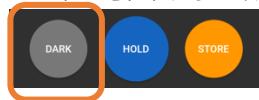
ダーク補正

信号光が入射していないときのセンサー出力が暗電流です。暗電流は環境温度、露光時間に依存します。正確な測定のために、画面右上にビックリマークアイコンが表示されたらダーク補正を行ってください。

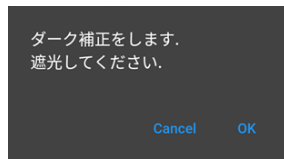
STEP1. 本器にキャップをかぶせてください。



STEP2.DARKボタンをタップしてください。



STEP3.メッセージ「暗電流補正をしますか？」が表示されます。OKをタップしてください。



ダーク補正中は、「ダーク補正中しばらくお待ちください」が表示されます。補正が終わるとダーク補正された測定が行われます。

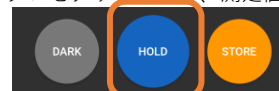


測定と保持

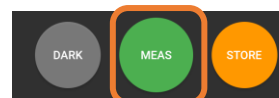
測定中は、分光分布、測定値がリアルタイムに更新されます。測定を保持するときは、HOLDボタンをタップしてください。MEASボタンをタップすると測定を再開します。



HOLDボタンをタップすると、測定値を保持

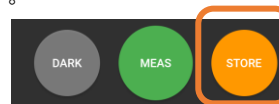


MEASボタンをタップすると測定

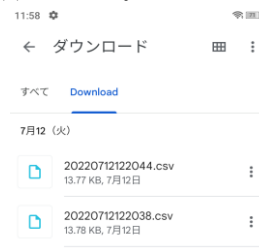


測定の保存

測定値を保存するときは、STOREをタップしてください。このとき「保存しました」とメッセージが表示します。

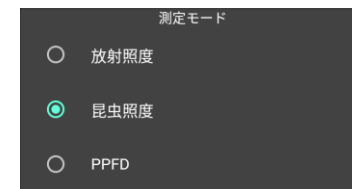


測定値は、Downloadフォルダに保存されます。Filesアプリで確認できます。

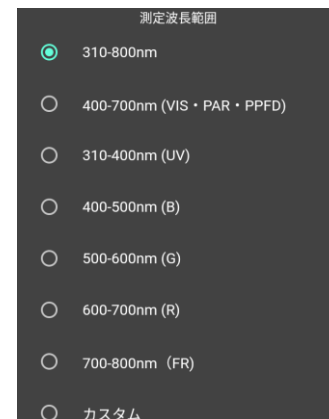


昆虫照度の測定

昆虫照度を選択します。



測定の範囲を選択します。光子数密度は、指定した範囲の積分値になります。



昆虫感度の種類を選択します。



UV誘因光は昆虫全般のUVの誘因特性です。その他、アザミウマ、ハチ全般、ガ3種類、人間の視感度を選択できます。